

# 第 17 期 pES club step4 大会薬学生シナリオ

平成 30 年 6 月 24 日  
横浜市立市民病院 薬剤部

佐藤 弘子

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部

五十嵐 俊

東京北医療センター 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは 250 床の名羅手部総合病院に勤務する 3 年目の薬剤師です。現在、外来化学療法室にて抗癌剤の説明を担当しています。今日も外来化学療法室は、抗癌剤治療を受ける患者さんで溢れかえっています。

上和田依路さん（45 歳女性）は卵巣癌と診断され、3 ヶ月前に子宮全摘術＋両側付属器切除術＋骨盤・傍大動脈リンパ節郭清術を受けました。手術後、stage IIIb 期（T3bN1M0）の診断で術後化学療法を行うことになり、来週からの投与開始に備え、本日、外来化学療法室の見学と服薬指導のために来院しました。

上和田さんの担当になったあなたは、いつも通り準備を整え、化学療法の患者指導を始めました。上和田さんは「先生はとても忙しそうで、詳しい話は薬剤師さんから聞いてねって言われました」と話し、「これからの治療のことは良くわからないけど、同意書にサインしないと治療できないって言われたので」と記名済みの同意書（一般的な有害事象などの説明が記載されている）を差し出しました。上和田さんに、今後の治療内容について説明してください（10 分）。

## <<患者情報>>

既往歴：高血圧（降圧剤服用中）、右乳癌（5 年前）ER（-）PgR（-）Her2（3+）、術前化学療法（AC 療法 4 コース＋ドセタキセル療法 4 コース）、その後ハーセプチン療法 1 年間、右乳房全摘＋腋  
下リンパ節廓清 再発は確認されていません。

サプリメント：にんにく卵黄

社会環境：専業主婦、週 3 回のフィットネスクラブ、週 1 回の絵画教室

家族：夫、15 歳息子、10 歳娘の 4 人暮らし

服用薬：アムロジン® OD 錠 2.5 mg 1 回 1 錠朝食後

Performance Status (ECOG) = 0

体温 36.1°C、脈拍 60 bmp・整、血圧 130/80 mmHg、意識清明。食欲あり。

身長 160 cm 体重 70 kg

## <臨床検査値>

白血球  $8.0 \times 10^3 / \mu\text{L}$ 、好中球  $5.9 \times 10^3 / \mu\text{L}$ 、赤血球  $474 \times 10^4 / \mu\text{L}$ 、Hbg 11.9 g/dL、血小板  $24.2 \times 10^3 / \mu\text{L}$

総タンパク 8.0 g/dL、アルブミン 3.9 g/dL、AST(GOT) 14 IU/L、ALT(GPT) 9 IU/L、LDH 145 IU/L、総ビリルビン 0.4 mg/dL、尿素窒素 13.5 mg/dL、クレアチニン 0.4 mg/dL

T-Chol 200 mg/dL、TG 130 mg/dL、K 4.0 mEq/L、Ca 9.0 mg/dL、CRP 0.13 mg/dL

## <投与予定薬剤>

パクリタキセル注 (150 mg/m<sup>2</sup>) day1

カルボプラチン注 (AUC6) day1 21 日毎